

ちゃいむ 茶園萬

ありがとうボランティアのみなさん

毎月末の土曜日、洗濯物たたみや利用者とお話相手など
3年間ボランティアとして活躍して頂いている渡辺百合子さん（関沢）です。

ボランティアを始めるきっかけは、もし家族の一員に、介護が必要となったとき、役にたてられるのではないかと思います。JAのヘルパー養成を受講したのがはじまりで、ヘルパー2級を取得後、次第に福祉の現場で何かできないものかと思い門をたたきました。

始めの頃はいろいろと戸惑いなどありましたが、利用者の方と触れ合ううち、ある日“じゃまたね”と声をかけ帰ろうとしたとき、突然帰らないでと泣かれたときは、本当に感動しました。

ほんの小さなことでも喜んでくれ、待っていてくれる利用者がいるんだと。今後もお役にたてるかどうか分かりませんが、頑張っけて続けたいと思います。

いつも心温まるボランティア活動に感謝いたします。今後とも宜しくお願いします。

第 8 号

発行 社会福祉法人いいたて福祉会

〒960-1803 福島県相馬郡飯館村伊丹沢字伊丹沢571

TEL 0244-42-1700

FAX 0244-42-1710

E-mail: iitatehm@iitate-home.jp

http://www.iitate-home.jp

理事長の紹介



社会福祉法人いいたて福祉会 理事長 菅野 典雄

この度、再び“いいたて福祉会”の理事長に就任することになりました。役職員の皆さんと力を合わせ、更に頼られる“福祉会”にすべく努力して行くつもりですので、よろしくお願いします。

ご承知の通り、ますます高齢化が進み、福祉に対する要望、介護の必要性、更には社会的弱者への対応など“いいたて福祉会”の役割は、増すことはあっても減ることはありません。

そのようなことを十分に認識しながら、ホーム開設以来7年間、多くのボランティアの方々の心に支えられながら、役職員一同、相手の心を心として社会福祉事業を進めてきたところです。

今後、更に研鑽に努め、皆様により一層喜んで頂けるような『いいたて福祉会』にすべく努力して行くつもりでありますので、多くの方々のご支援ご協力をお願いいたしあいさつとします。

いいたて福祉会新役員

平成16年7月29日、第2回評議員会において、任期満了による役員改選が行われ、理事7名と監事2名が選任されました。

また、同年8月1日の第4回理事会において、菅野典雄理事が理事長に再任されました。

新しく選任されました役員の皆様より、当会の名に恥じないよう、また、地域福祉の発展に対し誠心誠意をもって努めたいとの挨拶がありました。

なお、旧役員の佐藤峯夫理事、中村俊一理事、伊藤繁男監事には、永年にわたり、厳しい福祉情勢の中で、当会の基盤づくりに、そして地域福祉の発展に、卓越した見識と熱意を注いで頂いたご活躍に対し深く御礼を申し上げますとともに、誠にありがとうございました。

今後とも地域の皆さんの応援をよろしくお願いいたします。

役 員 名	氏 名	当初就任年月日
理 事 長	菅野 典雄	平成9年4月15日
理事長職務代理者	松下 義喜	平成16年8月1日
理 事	愛澤 美智子	平成12年8月1日
理 事	今野 百合	平成12年8月1日
理 事	横山 正秀	平成14年8月1日
理 事	林 絹子	平成16年8月1日
理事（施設長）	三瓶 政美	平成13年4月1日
監 事	山田 義忠	平成16年8月1日
監 事	井上 千枝	平成12年8月1日

いいたて福祉会が目指すものは

施設長 三瓶政美

天に星・地に花・人に愛「人間尊重・人間愛・人間が人間らしく生きられるように」これがいいたて福祉会のテーマです。

利用者お一人おひとりの生活のリズムを守り、生きることの楽しさを実感していただくことを目指します。そのために役員も、介護職員も家族の一員となり生活をともにしてまいります。

また、施設介護に偏らず、在宅介護についても、質、体制も一層強化してまいります。



松下 義喜 理事(新)



愛澤美智子 理事



今野 百合 理事



横山 正秀 理事



林 絹子 理事(新)



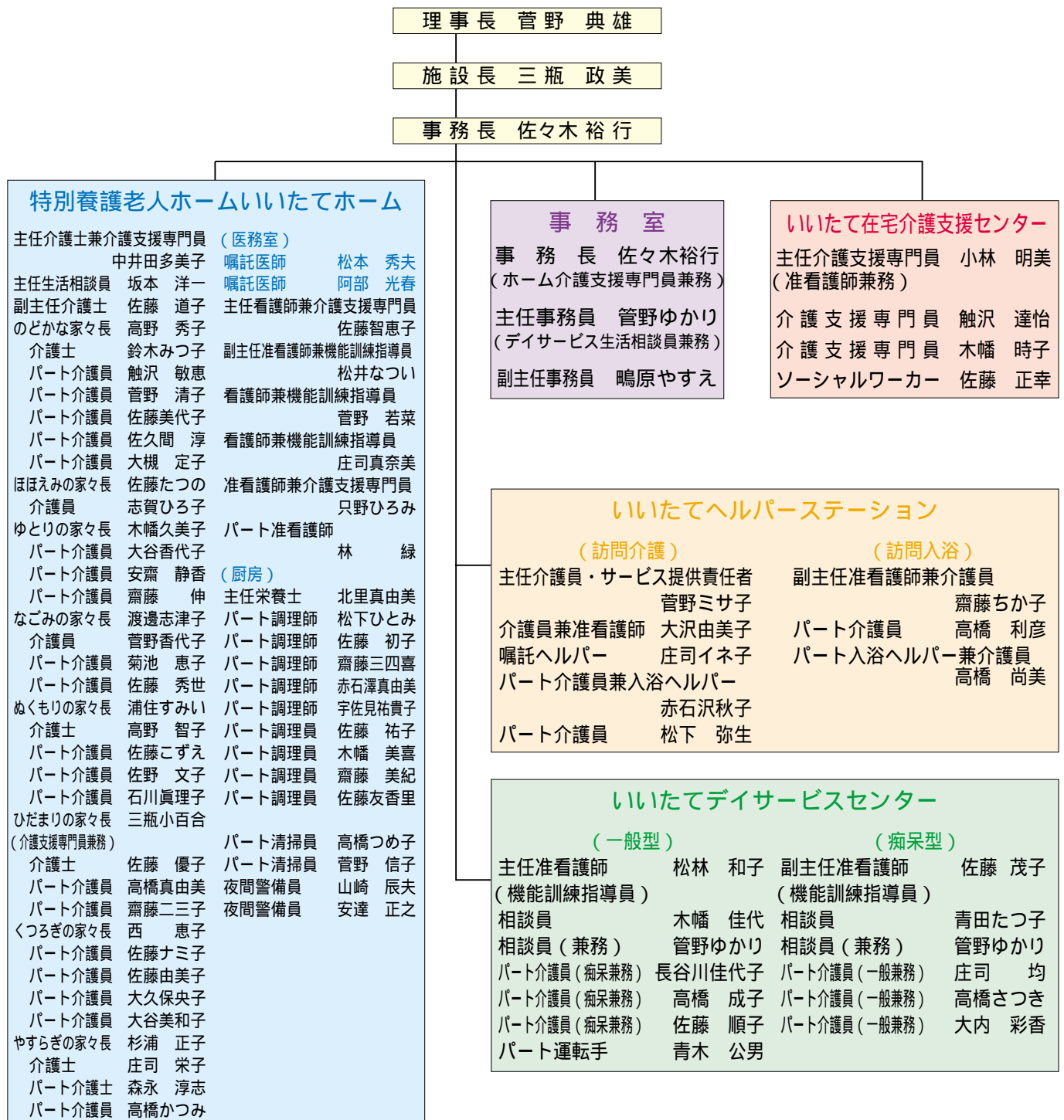
井上 千枝 監事



山田 義忠 監事(新)

いいいたて福祉会職員体制

H16.8.1現在



平成16年4月1日から、待ちに待っていた「いいいたてホーム」40床増築部分がオープンし、それに伴い職員も全事業所で22名増え、嘱託医師2名を含めると全体で87名のスタッフでサービスを提供しています。

また、規模も大きくなったことにより、福祉サービスに関する地域の方々の要望や期待もますます大きくなることが伺えます。そのような期待に応えるべく、利用者をはじめご家族の方の意見、また地域の要請等に耳を傾けながらより良い施設並びに在宅福祉サービスの提供に努めたいと思います。

今後共、スタッフ一同、常に自覚と責任、更なる高い目標に近づけるよう一丸となり頑張っていく所存でございますので、皆様のご支援ご協力をお願いいたします。

平成 15 年度 事業活動収支決算書

貸 借 対 照 表

(平成 16 年 3 月 31 日現在)

単位 (円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	913,550,588円	流動負債	631,529,208円
固定資産	1,893,931,259円	固定負債	83,955,654円
		純 資 産 の 部	
		国庫補助金等特別積立金	1,708,461,049円
		その他の積立金	36,159,139円
		次期繰越活動収支差額	347,376,797円
資産の部合計	2,807,481,847円	負債及び純資産の部合計	2,807,481,847円

脚 注 1. 減価償却費の累計額 235,433,113円
 2. 徴収不能引当金の額 0円
 3. 移行時特別積立金の積立不足金 0円

注 記 1. 重要な会計方針

(1)減価償却方法については、定額法を採用しています。

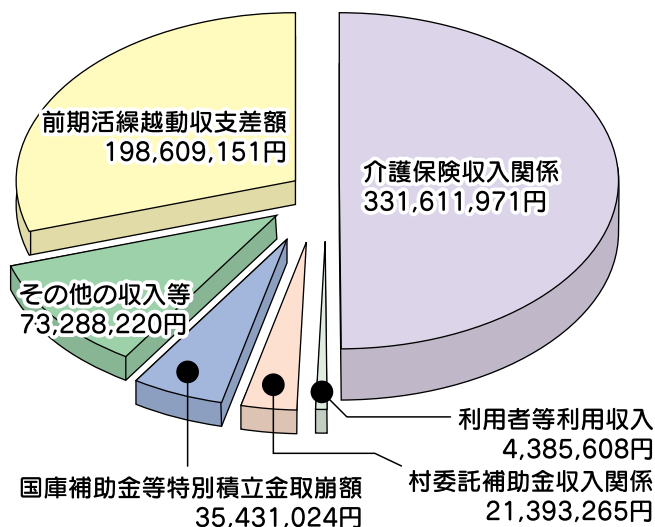
(2)国庫補助金等特別積立金の計算については、指導指針に基づいています。

収入の部	
介護保険収入関係	331,611,971円
利用者等利用収入	4,385,608円
村委託補助金収入関係	21,393,265円
引当金戻し入れ	0円
国庫補助金等特別積立金取崩額	35,431,024円
その他の収入等	73,288,220円
前期活繰越動収支差額	198,609,151円
収入の合計	664,719,239円

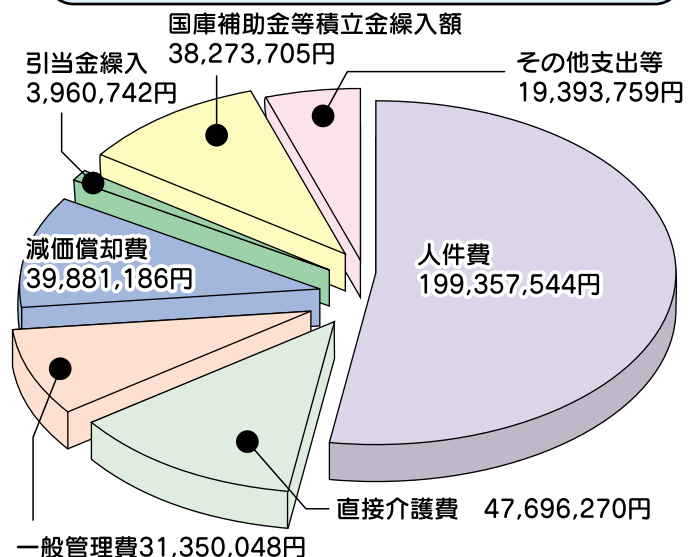
支出の部	
人件費	199,357,544円
直接介護費	47,696,270円
一般管理費	31,350,048円
減価償却費	39,881,186円
引当金繰入	3,960,742円
国庫補助金等積立金繰入額	38,273,705円
その他支出等	19,393,759円
その他の積立金繰入額	0円
支出の合計	379,913,254円

収入の合計	-	支出の合計	-	前期活繰越動収支差額	=	当期活動収支差額
664,719,239円		379,913,254円		198,609,151円		86,196,834円

収入の部 664,719,239円



支出の部 379,913,254円



平成 15 年度 事業活動収支決算書

単位 (円)

	勘定科目	法人決算額	本部	特養ホーム	デイサービス	ヘルパー	在介センター	特別会計
事業活動収支の部	収入							
	介護福祉施設介護料収入	191,512,108	0	191,512,108				
	居宅介護料収入	117,531,283	0	33,721,381	58,097,002	25,712,900		
	居宅介護支援介護料収入	22,568,580	0	0	0		22,568,580	
	利用者等利用料収入	4,385,608	0	2,519,908	1,865,700			
	支援費収入	2,039,250	0		1,047,270	991,980		
	ホテルコスト収入	0	0					
	その他の事業収入	19,354,015	0		5,385,086	172,929	13,796,000	
	引当金戻入	0	0					
	国庫補助金等特別積立金取崩額	35,431,024	0	32,718,285			892,975	1,819,764
	事業活動収入計 (1)	392,821,868	0	260,471,682	66,395,058	26,877,809	37,257,555	1,819,764
事業活動収支の部	支出							
	人件費	199,357,544		133,632,030	29,527,462	19,663,133	16,534,919	
	直接介護費	47,696,270		37,010,775	9,318,714	790,039	576,742	
	一般管理費	31,350,048	743,260	18,575,959	3,186,143	2,545,460	6,299,226	
	減価償却費	39,881,186		36,815,945			1,182,541	1,882,700
	固定資産取得支出	0						
	引当金繰入	3,960,742		3,262,806	258,780	202,568	236,588	
	事業活動支出計 (2)	322,245,790	743,260	229,297,515	42,291,099	23,201,200	24,830,016	1,882,700
	事業活動収支差額 (3) = (1) - (2)	70,576,078	-743,260	31,174,167	24,103,959	3,676,609	12,427,539	-62,936
事業活動外収支の部	収入							
	借入金利息補助金収入	0	0	0	0	0	0	0
	受取利息配当金収入	24,506	347	23,211	452	153	188	155
	寄付金収入	1,590,000		1,540,000	50,000			
	雑収入	1,833,826	39,404	1,668,922	0	8,500	117,000	
	事業活動外収入計 (4)	3,448,332	39,751	3,232,133	50,452	8,653	117,188	155
	支出							
	借入金利息	1,493,604	0	1,464,964			28,640	
	事業活動外支出計 (5)	1,493,604	0	1,464,964	0	0	28,640	0
	事業活動外収支差額 (6) = (4) - (5)	1,954,728	39,751	1,767,169	50,452	8,653	88,548	155
	経常収支差額 (7) = (3) + (6)	72,530,806	-703,509	32,941,336	24,154,411	3,685,262	12,516,087	-62,781
特別収支の部	収入							
	施設整備等補助金収入	51,939,733						51,939,733
	他会計区分繰入金収入	17,000,155		155				17,000,000
	その他の特別損失	0						
	会計区分外繰入金収入	900,000	900,000					
	特別収入計 (8)	69,839,888	900,000	155	0	0	0	68,939,733
	国庫補助金等特別積立金繰入額	38,273,705						38,273,705
特別収支の部	支出							
	その他の特別損失	0						
	他会計区分繰入金支出	17,900,155		17,900,000				155
	会計区分外繰入金支出	0						
	特別支出計 (9)	56,173,860	0	17,900,000	0	0	0	38,273,860
	特別収支差額 (10) = (8) - (9)	13,666,028	900,000	-17,899,845	0	0	0	30,665,873
	当期活動収支差額 (11) = (7) + (10)	86,196,834	196,491	15,041,491	24,154,411	3,685,262	12,516,087	30,603,092
繰越	前期繰越活動収支差額 (12)	198,609,151	6,362,919	118,280,448	43,259,055	17,661,286	12,402,443	643,000
	その他の積立金繰入額	0	0	0	0	0	0	0
	次期繰越活動収支差額	284,805,985	6,559,410	133,321,939	67,413,466	21,346,548	24,918,530	31,246,092

がんばりま、奮闘中!!

いいたてホーム!!

より家庭環境に近く、いいたてホームらしい生活が送られるような
家づくりに取り組み中



《ホームのこだわり》



- ・笑顔が自然であること。
- ・生活にメリハリがあること。
- ・ご飯の炊く香りがすること。
- ・一緒におしゃべりをする事。



一番の笑顔大賞
…とても素敵です。



飯樋幼稚園の子どもたちと

楽

しいひとときを過ごしました。





自分たちでできる

喜

びがあります。



夏まつり



ピース
笑って！



自分の姿に思わず……。

当ホームでは、とことん家にこだわりたいと思います。それは、ご利用されている皆様方が、自分らしく・いきいきと・楽しく、毎日を過ごして頂きたいという想いからです。

ユニット形式を進めることで、普通に暮らすということの難しさが、ようやくわかり始めました。反面、それだけにやり甲斐もあることから、職員一同、家族の一員として共に楽しく暮らして行けるよう努力して行きたいと思います。

できる！こと・から・応援します。

ご利用者が日常生活を“安心していきいき過ごせる”
そして自然に笑顔がこぼれるように内面から支援させていただきます。



（体調はいいですよ。午後の入浴はOKです。）



（足の具合はいかがですか？）



（処方薬の分包のもよう 現代的でしょう？）



（フットバスでむくみをとりましょうね。）

・ ・ 医務室から ・ ・ ・ ・ ・

ホームにお引越し頂いて、楽しく暮らすうちに一つでも多くのことができるようになって欲しい。・・・それは自分の力で少しでも動けるようになること、口からものを食べられるようになること、気持ちよくお風呂に入れること、そして心安らいで眠れることなど。ごく普通で当り前のことが、とっても大変になる時期が誰にでもあります。

ご利用者が今一番して欲しい“こと”、を見つけられるような看護や介護を目指し、私達看護職員も支援させて頂いております。

また、私共だけではどうにもできない家族との絆のケアの支援も行いたいと考えており、これまでと同様にご家族の皆様のご協力をお願いいたします。



厨房 新鮮組！

ホーム増床に伴って4月から同士（調理職員）も増え、更にフレッシュ度がパワーアップした今が“旬”の厨房現場から熱気ある様子をお届けします。

2階部分にある厨房へ納品するための秘密兵器（ダムウェーター）デス。



厨房内温度管理の一端として電磁調理器が導入されました。



給食センターなみの回転釜！闘魂（精魂）込め身体を張って調理しています。



食事形態や人数を確認しながら各家ごとに配膳します。



配膳車と共にいざ出陣！各家まお届けします。ウデあり、ワザありの運転テク！



7月の行事食

盛り付けは命！“マディ”（丁寧）に仕上げます。



料理完成！

ご利用者及び職員が増えたことによる食数の増加、またユニット毎の食事形態の確認、厨房内作業スペースの細分化による導線の増、栄養アセスメントの充実など、業務内容も多くなって来ていますが、“全てはご利用者の笑顔のために”を合言葉に厨房職員一同、一丸となり真心のこもった食事提供に務めて参りたいと思います。

こんにちは デイサービスです。



デイサービスでは、生きがいと楽しく喜ばれるサービス提供に心がけ、様々な趣味活動や運動等の提供に努めてきました。本年度は、ご利用者が今やってみたいことを“即実践”してみようを合言葉に、昔やっていた梅漬けや花植等の要望に即応えたところ、笑顔だけでなく真剣（やる気）な眼差しが随所に見られ、サービス提供は一方的に与えるサービスをするものではなく、今したいことを提供することが最も大切だと教えて頂きました。

今後共、より良いサービスを目指し、職員一同ご利用者と共に互いに協力し合いながら歩んで行きたいと思っておりますのでご支援をよろしくお願いいたします。

ホームヘルパーのお仕事

生きて行くために最も大切なものは健康です。その健康を支えているものは、食事だといつも考えています。

『体の源は食べることから』とよく言われるように、食事を摂らなければ生命は保たれません。今回は、在宅において健康で過されている秘訣の一つである食について取り上げました。

また、ご利用者はどのような食べ物を好み、今何を食べたいのか聞いてみました。

今後もしもご利用者に喜んで頂けるような調理を提供し、楽しみにして頂ける料理を目指し頑張っていきたいと思いますので、何かありましたら何でも気軽にご相談下さい。

訪問先で最もリクエストが多かった手作りベスト5

1位	炒めもの
2位	天ぷら
3位	煮物
4位	おひたし
5位	酢のもの

番外編

味噌汁の好きな具材

- 1位：わかめと豆腐
- 2位：じゃがいも
- 3位：大根

お味はいかがですか？

おいしい...かも



調理の現場から

本日の手作りメニュー



(旬の野菜フルコース)



(調理のもよう)

《ご利用者からのコメント》

いつも材料がなくてごめんなさい。でもヘルパーさんに工夫して調理して頂き、とても美味しく頂いています。感謝しています。

同じ材料でもいろんなものができるんだなあ。美味しかったよ。

《ヘルパーより》

本当に美味しくできているかいつも不安ですが、ご利用者の好きな味付けに心がけ今後も一生懸命努力して行きたいとおもいますので、遠慮なくお申し付け下さい。

いいたて在宅介護支援センター

いいたて在宅介護支援センターでは、「**基幹型在宅介護支援センター**」と介護保険事業の「**居宅介護支援事業所**」の二枚看板で業務を行なっています。

基 幹 型（在宅介護支援センター）

- ・皆さんの地域にお伺いしたり、また、村内の小学校・中学校・高校へも伺わせて頂き、楽しい介護方法の学習会（介護教室）等を開催しています。
- ・地域の皆さんの意見を反映するため、高齢者のいらっしゃるお宅にお伺いし、日常生活状況の調査（高齢者実態調査）を行っています。・・・訪問の際にはご協力方よろしくをお願いいたします。
- ・おおむね65歳以上の高齢者の総合相談を行なっていますので、お気軽にご連絡ください。



在宅介護者の会

すまいる



が誕生しました。

平成16年7月14日、飯舘村在住で在宅介護をする家族の方が中心となり、「在宅介護者の会設立総会」が開催されました。この会の名称は、明るくにこやかに介護をしたいとの気持ちを込め“すまいる”と決定しました。

初代会長に庄司勝蔵氏が、副会長に菅野榮子氏がそれぞれ就任し、会員相互の交流・情報交換・相互支援等の活動を通し、この会の名称が示しているように、会員のみなさんが笑顔（スマイル・SMILE）であふれる会を目指します。



平成16年度 役員紹介

会 長	庄司 勝蔵	白 石
副 会 長	菅野 榮子	佐 須
庶務会計	佐藤 正幸（在介センター）	
幹 事	高池 百子	草 野
幹 事	庄司ミツエ	前 田
監 事	嶋原 忠夫	飯樋町
監 事	斉藤美代子	佐 須

皆様の入会をお待ちしています。

（在介へのお問い合わせ・・・ TEL 0244-68-2144）

居宅支援事業所（在宅介護支援センター）

- ・介護保険に関する相談業務を中心に、皆様と一緒に自立を目指した在宅生活が送られるように、お手伝いをいたします。
- ・介護保険制度の業務であり、介護を必要としている方のお宅にケアマネジャーが訪問し、一人ひとりの心身の状況やそれぞれの家庭状況に合わせた介護に関する相談を行い、居宅サービス計画（ケアプラン）を作成しています。



訪問介護



相談業務



訪問入浴



デイサービス

サービス スケジュール



ショートステイ

一人ひとりにあったケアプランをいっしょに考えましょう。

地域で支え愛

一人暮らし高齢者
の方を地域で支えあい、
応援している「地域の力」
を紹介したいと思います。

Aさんは、病弱のため、一人暮らしを続けることは、難しい状態でした。しかし、近所の方々数名が、朝食準備から、日中の見守り、夕方の就寝までを、交替で訪問するなど地域ぐるみで応援しています。

私が訪問した際、丁度、近所の二〇代のお嫁さんが子供を連れて来訪し、「うちのばあちゃんが出かけるため、行けなくなったので頼むねと言われたので。」と昼食のおかずを届けて下さっていました。

応援している方々は、「お互い様だから」「今まで、一緒に頑張ってきた友達だから」との言葉に、地域の力つてとても素敵なことであり、すごいことだと感激し、感謝の気持ちでした。

民生委員さんより

各事業所からのお知らせ

介護報酬は、平成15年4月から見直され適用されています。

この見直しは、第2期介護保険事業計画の介護サービスの増大等を踏まえ、効率化・適正化、今後の介護のあるべき姿の実現に向けて、必要なものに重点をおくための改定が行われました。

当事業所でも自己負担分（1割）は次のような改定となります。

なお、いいたてホームでは、平成16年4月に新型特養（小規模単位型）40床増築がオープンしたことにより、既存施設と新型施設の2種類のサービス費に分かれています。

○ 特別養護老人ホームいいたてホーム

《介護福祉施設サービス費》 (円/日)

	従来の施設	小規模単位型
要支援	—	—
要介護1	677	784
要介護2	748	831
要介護3	818	879
要介護4	889	927
要介護5	959	974

※食費1日780円、精神科医師加算1日自己負担分5円

《短期入所生活介護費》 (円/日)

	従来の施設	小規模単位型
要支援	797	918
要介護1	841	948
要介護2	912	995
要介護3	982	1,043
要介護4	1,053	1,091
要介護5	1,123	1,138

※食費1日780円、送迎代片道自己負担分184円

介護福祉施設小規模単位型ご利用の場合、居住費がかかります。（食事の標準負担額又は特定標準負担額の区分により減額（負担額300円の場合、居住費1日0円、負担額500円の場合、居住費1日170円、負担額780円の場合、居住費1日500円）されます。）

なお小規模単位型短期入所生活介護ご利用においては、1日500円の負担になります。

○ いいたてヘルパーステーション

《訪問介護》 (円/日)

	家事援助（生活援助）	身体介護	サービス提供時間30分増す毎に83円の加算 や1回毎の特別地域15%加算は従来のとおりとなります。
30分未満	—	231	
30分以上1時間未満	208	402	
1時間以上	291	—	

《訪問入浴介護》 (円/日)

1回の利用あたり	1,250	特別地域15%加算は従来のとおりとなります。
----------	-------	------------------------

○ いいたてデイサービスセンター

《一般型》 (円/日)

要支援	482	1回の入浴介助加算	44
要介護1又は要介護2	614	1回の送迎介助加算（片道）	47
要介護3、要介護4又は要介護5	903		

《痴呆型》 (円/日)

要支援	746	1回の入浴介助加算	44
要介護1又は要介護2	882	1回の送迎介助加算（片道）	47
要介護3、要介護4又は要介護5	1,232		

※ 一般型及び痴呆型ご利用者の昼食代は本人負担分1食39円、昼食材料費1食300円となります。

○ いいたて在宅介護支援センター

《居宅介護支援》 (円/月)

要支援、要介護1～要介護5	8,500	特別地域15%加算は従来のとおりとなります。
---------------	-------	------------------------

※ 居宅介護支援費は、本人の負担がありません。

※ 詳細内容（サービス内容やその他諸費用等）については、気軽にご相談下さい。（TEL 42-1700）



ボランティアの活動状況（いいたてホーム）

いいたてホームは、このように多くの献身的な皆様方に支えられており、深く感謝申し上げます。

（平成15年8月1日から平成16年7月31日まで）

月 日	個人・団体名	人数	内 容	月 日	個人・団体名	人数	内 容	月 日	個人・団体名	人数	内 容
8月3日	中 井 田 香 様	1	ホーム夏祭り手伝い	12月4日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	4月16日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	菅 野 礼 子 様	1	ホーム夏祭り手伝い	6日	草野小学校5年生様	12	交流	19日	梅 の 会 様	3	ホール清掃
3日	斎 藤 智 視 様	1	ホーム夏祭り手伝い	11日	サンクエール様	1	洗濯物たたみ	20日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	根 本 由 香 里 様	1	ホーム夏祭り手伝い	12日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	22日	飯館村農業委員会様	7	東棟側の畑づくり
3日	佐 藤 佳 代 様	1	ホーム夏祭り手伝い	14日	いいたて元気会様	11	そば打ち	23日	菅 野 明 洋 様	1	ホール対応
3日	森 静 江 様	1	ホーム夏祭り手伝い	14日	堀内民謡同好会様	12	歌・踊り	23日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	佐 藤 優 子 様	1	ホーム夏祭り手伝い	16日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	26日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ
3日	小 原 珠 未 様	1	ホーム夏祭り手伝い	18日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	26日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ
3日	佐 藤 京 子 様	1	ホーム夏祭り手伝い	22日	はる美容室様	1	髪の手入れ	26日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ
3日	武 藤 と も 子 様	1	ホーム夏祭り手伝い	22日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ	27日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	菅 野 稔 様	1	ホーム夏祭り手伝い	23日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	27日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	はなつか太鼓様	15	夏祭りにて太鼓披露	24日	飯館中学校吹奏学部様	21	吹奏楽披露	29日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	菅 野 明 洋 様	1	ホーム夏祭り手伝い	24日	フラダンス愛好会様	11	フラダンス披露	5月6日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	菅 野 友 裕 様	1	ホーム夏祭り手伝い	1月5日	佐 藤 行 貴 様	1	ホール対応	10日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ
3日	山 田 佳 史 様	1	ホーム夏祭り手伝い	6日	佐 藤 行 貴 様	1	ホール対応	11日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
3日	庄 司 貴 博 様	1	ホーム夏祭り手伝い	6日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	11日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
5日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	リネン交換・洗濯物たたみ	6日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	14日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
8日	阿 部 栄 次 様	1	ホームホール対応	8日	佐 藤 美 代 子 様	1	洗濯物たたみ	15日	あぶくま信用金庫様	9	館内清掃
8日	今 野 浩 平 様	1	ホームホール対応	9日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	17日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ
12日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	リネン交換・洗濯物たたみ	13日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	18日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
12日	長 正 サ ツ キ 様	1	洗濯物たたみ	13日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	20日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
14日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	16日	菅 野 幸 恵 様	1	ホール対応	21日	菅 野 明 洋 様	1	ホール対応
18日	菅 野 礼 子 様	1	ホームホール対応	17日	愛 リ ー ベ 様	1	洗濯物たたみ	21日	草野幼稚園5歳児様	40	歌・踊り・お話
18日	高 島 裕 美 様	1	ホームホール対応	18日	はなつか太鼓様	15	太鼓披露	24日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ
21日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	20日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	25日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
23日	サンクエール様	2	洗濯物たたみ	25日	深 谷 田 植 え 踊 り 会 様	20	田植え踊り	27日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
25日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ	26日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ	29日	飯館村農業委員会様	1	とうもろこし苗植え
25日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ	26日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ	30日	うぐいす会様	1	話相手
9月1日	佐 藤 美 代 子 様	1	洗濯物たたみ・食事介助	27日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	31日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ
3日	飯館村更正保護婦人会様	5	ホームホール対応	27日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	6月2日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
6日	愛 リ ー ベ 様	1	洗濯物たたみ	2月2日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	2日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
7日	飯橋町婦人会様	8	ホーム敬老会にて誂披露	3日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	2日	飯館中学校3年生様	6	総合学習
7日	蔵 平 婦 人 会 様	14	ホーム敬老会にて誂披露	3日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	3日	飯館中学校3年生様	6	総合学習
9日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	3日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	6日	飯館村商工会様	20	草刈
9日	飯橋町ミニデイサービス様	16	話相手	7日	武 田 智 恵 美 様	1	ホール対応	7日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ
12日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	9日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	7日	飯館中学校3年生様	4	話相手
12日	武 藤 と も 子 様	1	外気浴介助	9日	中 井 田 香 様	1	洗濯物たたみ	11日	菅 野 明 洋 様	1	ホール対応
12日	サンクエール様	1	洗濯物たたみ	10日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	11日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
16日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	10日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	12日	草野小学校金管クラブ様	30	金管演奏披露
18日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	15日	外内手踊り保存会様	13	手踊り披露	15日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
20日	草野小学校5年生様	2	交流	16日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	15日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
22日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ	17日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	16日	すみれ会様	7	舞踊
23日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	17日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	17日	草野小学校5年生様	35	総合学習
25日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	23日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ	17日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
10月5日	高 橋 清 一 様	1	マジックショー	23日	はる美容室様	1	髪の手入れ	22日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ・ガーゼたたみ
7日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	23日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	22日	高 野 初 子 様	1	フットケア
7日	飯館中学校3年生様	8	交流	3月1日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	25日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
8日	飯館中学校3年生様	8	ふれあい活動	2日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	25日	菅 野 明 洋 様	1	くつろぎの家・ホール対応
9日	サンクエール様	2	洗濯物たたみ	2日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	27日	一 葉 会 様	13	舞踊
9日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	5日	飯館村商工会女性部様	2	洗濯物たたみ	28日	飯 館 中 学 校 様	15	ブランターに花植え
12日	福島ダンススクール様	7	エアロビクス指導	7日	や よ い 会 様	15	踊り・大正琴披露	28日	はる美容室様	1	髪の手入れ
12日	菅 野 礼 子 様	1	ホームホール対応	8日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	28日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ
15日	高 島 裕 美 様	1	ホームホール対応	9日	佐 藤 優 子 様	1	ホール対応	29日	飯橋幼稚園5歳児様	25	手遊び・合唱披露・プレゼント手渡し
15日	関 文 絵 様	1	ホームホール対応	9日	森 静 江 様	1	ホール対応	29日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
15日	高 山 美 穂 様	1	ホームホール対応	9日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	29日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
16日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	10日	飯館村商工会女性部様	2	洗濯物たたみ	7月1日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
19日	いいたて元気会様	10	草刈	12日	飯館村商工会女性部様	2	洗濯物たたみ	6日	原町第一中学校様	30	総合学習
19日	菅 野 礼 子 様	1	ホーム運動会・芋煮会	12日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	6日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ・ガーゼたたみ
19日	高 島 裕 美 様	1	ホーム運動会・芋煮会	15日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	6日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ・ガーゼたたみ
19日	関 文 絵 様	1	ホーム運動会・芋煮会	15日	渡 辺 百 合 子 様	1	洗濯物たたみ	7日	飯館村更正保護婦人会様	3	洗濯物たたみ
19日	高 山 美 穂 様	1	ホーム運動会・芋煮会	16日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	8日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
24日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	16日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	13日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
25日	渡 辺 百 合 子 様	1	洗濯物たたみ	18日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	13日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
27日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ	19日	梅 の 会 様	4	洗濯物たたみ	13日	長 正 サ ツ キ 様	1	昔話
27日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ	22日	サロン・ド・ボーデ・ジュン様	1	髪の手入れ	13日	武 田 智 恵 美 様	1	ひだまりの家・ホール対応
30日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	22日	阿 部 栄 次 様	1	ホール対応	14日	武 田 智 恵 美 様	1	ひだまりの家・ホール対応
11月2日	飯館中学校吹奏学部様	18	吹奏楽披露	22日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	15日	民生員O B 会 様	14	草刈
4日	臼 石 小 学 校 様	27	演奏・演劇披露	23日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	15日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
4日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	26日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	15日	武 田 智 恵 美 様	1	のどかな家・ホール対応
6日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	28日	佐 藤 優 子 様	1	ホール対応	16日	武 田 智 恵 美 様	1	のどかな家・ホール対応
11日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	29日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	16日	渡 辺 百 合 子 様	1	洗濯物たたみ
15日	草野小学校5年生様	2	交流	30日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	20日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ
18日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	30日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	21日	飯館村更正保護婦人会様	4	洗濯物たたみ
22日	あぶくま信用金庫様	8	草片付け	30日	阿 部 栄 次 様	1	ホール対応	23日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ
24日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	4月1日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	23日	菅 野 明 洋 様	1	ホール対応
25日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	5日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ	26日	花 井 美 容 室 様	1	髪の手入れ
25日	草野小学校5年生様	35	歌・踊り	6日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	26日	はる美容室様	1	髪の手入れ
26日	渡 辺 百 合 子 様	1	洗濯物たたみ	6日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ	27日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ
27日	草野幼稚園5歳児様	32	歌・踊り	9日	岡 本 葉 子 様	1	洗濯物たたみ	30日	菅 野 明 洋 様	1	入浴介助
28日	飯館小学校3年生様	34	歌・踊り	12日	西 ハ ル ノ 様	1	洗濯物たたみ				
12月2日	飯橋幼稚園5歳児様	23	紙芝居・遊戯・折り紙のプレゼント	13日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ		合 計		879人
2日	佐 藤 フ ミ 子 様	1	洗濯物たたみ	13日	山 田 貞 子 様	1	洗濯物たたみ				

※ボランティアをされた方で、もし洩れていた方がありましたら、ご容赦願います。

福祉サービスに関する苦情は『苦情受付窓口』をご利用下さい！！

苦情解決体制

福祉サービスをご利用している本人やその家族等からの苦情申し立てについて、適切な対応を行い、円滑・円満な解決を促進し、解決に導き信頼される事業所を目指すものです。

また、公平中立の立場で問題解決にあたるため、話し合いへの立ち会いや助言を頂く第三者委員もいますので、当事業所が提供するサービスで苦情等がございましたら下表のところへご連絡下さい。

なお、飯舘村役場保健福祉課や国民健康保険団体連合会等でも受付けています。



苦情解決の流れ

① 苦情の受付

- ・各事業所に苦情受付担当者がいます。(下表)
- ・営業日に随時電話・直接面談・書面等により申し出ることができます。
- ・苦情の内容及び希望等をお聞きいたします。
- ・第三者の助言及び立ち会いの可否についてお伺いします。
- ・直接第三者委員に苦情を申し立てることもできます。

② 苦情受付の報告及び確認

- ・苦情受付担当者は、受け付けた苦情を苦情解決責任者及び第三者委員に報告します。
(申出人が第三者委員への報告等を拒否した場合は除く。)
- ・第三者委員は苦情内容を確認し、苦情申出人に対して、苦情を受けた旨の報告を行います。
(申出人が第三者委員への報告等を拒否した場合は除く。)

③ 苦情解決のための話し合い

- ・苦情解決責任者は、申出人と誠意をもって話し合い解決に努めます。
- ・苦情申出人は、第三者委員の助言や立ち会いを求めることができます。



《苦情受付窓口》

事業所名	苦情受付担当者	電話番号	苦情解決責任者
特別養護老人ホームいいたてホーム	主任生活相談員 坂本 洋一	0244-42-1700	特別養護老人ホームいいたてホーム 施設長 三瓶 政美 TEL 0244-42-1700
いいたてデイサービスセンター	主任准看護師 松林 和子	0244-42-1700	
いいたてヘルパーステーション	サービス提供責任者 菅野 ミサ子	0244-42-1700	
いいたて在宅介護支援センター	主任介護支援専門員 小林 明美	0244-68-2144	

《第三者委員》

氏 名	行政区	電話番号	役 職
井 上 千 枝	深 谷	0244-42-0791	社会福祉法人いいたて福祉会 監事
西 益 身	八木沢	0244-42-0102	飯舘村民生児童委員協議会 副会長
佐 藤 陸 男	原町市	0244-22-8776	特別養護老人ホームいいたてホーム家族会 会長
真 壁 成 行	蕨 平	0144-43-2174	社会福祉法人飯舘村社会福祉協議会 福祉活動専門員

当ホームでは身体拘束ゼロを継続中。

平成12年4月介護保険制度が施行され、それに伴い介護保険下にある施設において身体拘束は原則禁止とされた。その内容は『サービスの提供にあたっては、当該利用者又は他の利用者等の生命又は身体を保護するため緊急やむを得ない場合を除き、身体拘束その他利用者の行動を制限する行為を行ってはならない。』というものです。

これは、施設サービス等を利用されている方が、当たり前の生活を制限されることにより、拘束が原因で、ときとして次のような弊害により寝たきりの促進、死期をも早める恐れがあります。

① 身体的弊害

- 身体を制限することによって、利用者は動けなく関節の拘縮や筋力低下といった身体機能の低下や圧迫部位の褥瘡などを助長してしまう恐れ。
- 身体を制限することによっての食欲の低下、心肺機能や感染症への抵抗力の低下などの恐れ。
- 拘束されている車いすからの無理な動きによる転倒事故やベッド柵の乗り越えによる転落事故などの危険性がある。

外は危険がいっぱい。
用心、用心。



ガマン、ガマン。
立ち上がると
すぐ転ぶでしょ。
骨折でもしたら
大変だよ。



② 精神的弊害

- 身体を制限することにより、不安や怒り、屈辱、あきらめといった多大な精神的苦痛を与えてしまう。
- 自由になれないことによる痴呆の進行やせん妄の頻発をもたらす恐れ。
- 利用者の家族に対しても、拘束されている姿を見たとき、悩み、利用させた後悔や罪恶感にとらわれてしまう。
- 介護している職員間においても、安易な拘束が士気の低下を招く。

落っこちて
頭打ったり
しないように
柵で囲ってあげたのだ。



③ 社会的弊害

- 身体拘束による心身機能の低下などは、その人のQOL（生活の質）を低下させるばかりでなく、更なる医療的処置を生じさせ、利用者に苦痛と経済的負担をおかけすることになる。

従来、施設にとって、身体拘束は安全な生活を送るため必要であると考えられがちでした。しかしそれは利用者の自由を奪い、肉体的・精神的・経済的に多大な損害を与えてしまうことになります。

当ホームでは、生命や身体に危険性が生じる緊急やむを得ない身体拘束を除いては、多少の危険性があっても、ご利用者の自由を妨げないで、少しでも家庭に近い環境づくりを実践しています。

そのためには、介護職員の意識改革と専門的な勉強会を繰り返し、適切な誘導や補助具の工夫、事故が起こる前の原因究明と対策等を行うことにより、ご利用者が『生き生きと自由な日常生活を送れる』よう、様々な創意工夫と努力をしています。

今後とも、積極的に取組んで行きたいと思いますので、皆様のご協力をお願いいたします。

あたたかい善意に 感謝します

(平成15年10月29日から

平成16年8月28日まで)

社会福祉法人いいたて福祉会

荒 紘一様(飯樋町)から

三〇〇、〇〇〇円

菅野次正様(草野)から

五〇、〇〇〇円

赤石沢イ八枝様(飯樋町)から

五〇、〇〇〇円

阿部栄次様(飯野町)から

七〇、〇〇〇円

齋藤修一様(飯樋町)から

二〇〇、〇〇〇円

菅野富士夫様(蕨平)から

一〇〇、〇〇〇円

手戸俊輔様(相模原市)から

五三〇、〇〇〇円

大久保昌憲様(大久保外内)から

一〇〇、〇〇〇円

松下正信様(宮内)から

二〇〇、〇〇〇円

荻津幸夫様(草野)から

二〇〇、〇〇〇円

新型特養が完成 4月にオープン

かねてより羨望していた、いい
たてホーム40床(本体入居30床、
シヨートステイ10床)増築部分
が完成しました。

今回、増築した建物は、小規模
生活単位型(ユニット)と呼ばれ
るものであり、10名を一つの単
位として生活できる居住空間で
す。

特徴的なものは、全てが個室で、
お部屋にはトイレやシャワーが取
り付けられ、更には、その単位毎
に生活共同スペースを備え、1ユ
ニットに一つずつお風呂がある、
より家庭に近い造りになっている
ところです。

佐藤昭一様(芦原)から

五〇、〇〇〇円

西内安男様(大久保外内)から

五〇、〇〇〇円

佐藤十成様(大倉)から

一〇〇、〇〇〇円

阿部富治様(佐須)から

五〇、〇〇〇円

川里正義様(宮内)から

五〇、〇〇〇円



(お部屋のもよう)



(お部屋内のトイレとシャワー)



(お部屋の流し台)



(ユニット毎のお風呂)



(生活共同スペース)

編集後記

今回の40床増築で、入居施設
とシヨートステイを合わせ、待
望の100床の規模となりました。
増築部分と既存部分が繋がっ
た当初、職員の口から、『広す
ぎて迷子になりそうだ。』との
言葉が、あちらこちらから聞こ
えてきました。勿論、職員がそ
う感じるのだから、入居者や来
所者は、もっと感じているのか
もしれません。

そこで、施設内を廊下伝いに
端から端まで測ったら何mある
のだろうか、実際に施設長が
測ったところ約170mあったそう
です。

こう考えると、5往復半すれ
ば1kmにも達すること、確か
に職員は遠く感じるのかも知れ
ません。

話はそれてしまいましたが、
このような大規模な福祉の拠点
となったことにより、今まで以
上に責任と自覚をもち、施設の
名に恥じないよう職員一同が努
力しなければいけないと痛感し
ています。(広報委員会)